

田舎で日焼け男の娘と

汗だくになつて
やる事一つ!



ブラックに務めた俺は
身体を壊し仕事を辞めた

それから身体を治すため
親のすすめで一時的に
田舎で暮らす事になる

海の宿屋を営む叔父は
オフシーズンで空いている
部屋を貸してくれた

特にやる事もなく
海を眺めて散歩

自分の人生がみじめに
思えた事もあったが…
休んでいるうちに
どうでも良くなった

今となれば
もつとやっておくべき事が
あったようにも…

おーい
生きてる？

夕飯の時間
過ぎてるよ

聞いている？
お兄さん



ガキにはわかんねえ話だからいいよ

大人は色々あるんだよ

もう大人だよセックスもした事あるし



んだよ叔父さんに生きてるか確認してこいって言われたか？

お兄さんって本当にひねくれてるよね大人でしょ

なんか会社辞めたって聞いたけど



何？

お兄さんは無いの？



もしかして童貞なの？

あはは僕が教えてあげようか？

なんちゃって

大人をからかうんじゃねえよ！

キーンハーン



イツキ君……

よく笑うようになつたな



ほら

今日から一緒に住むお兄さんだよ



自分の家だと思って過ごしていいから

私は組合の仕事があるから夕飯は皆で食べようね

叔父さんお世話になります

あとこの子はイツキ君



文也君
実は……

ちよつとワケありでね私の友達の息子なんだ

女の子? いや……違うか?

どうも……



家のゴタゴタが落ち着くまでしばらくうちに……

可哀想な子でさ

文也君仲良くしてあげてよ

まるで弟でも
出来たようだった

ねえ
知ってる？

生意気だけど
じゃれて甘えてみたり

都会ではこうやって
カップルで夜にコンビニ
行くデートするらしいよ

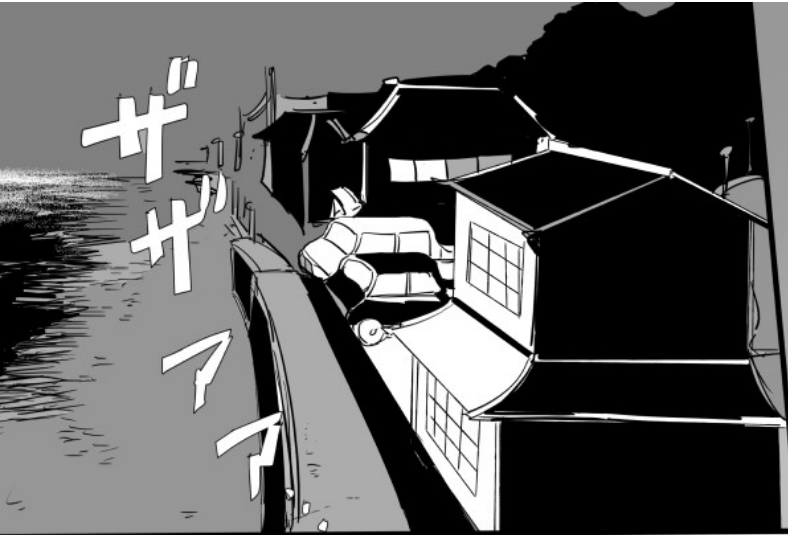
へえー

デート
してみたいのか？

うん

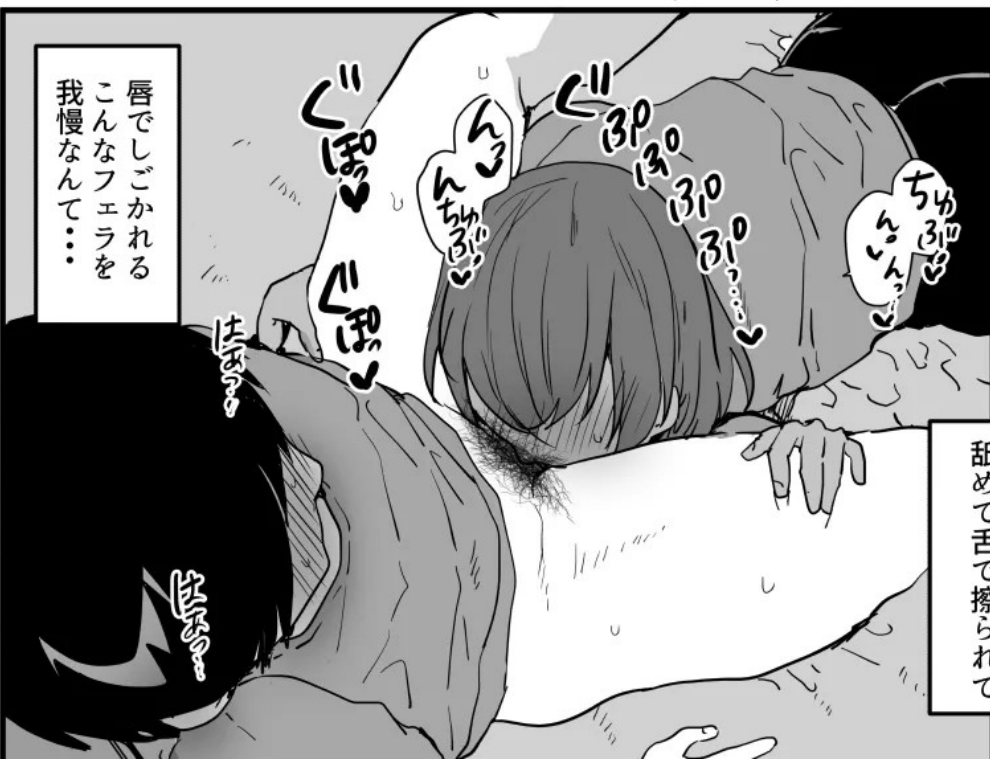
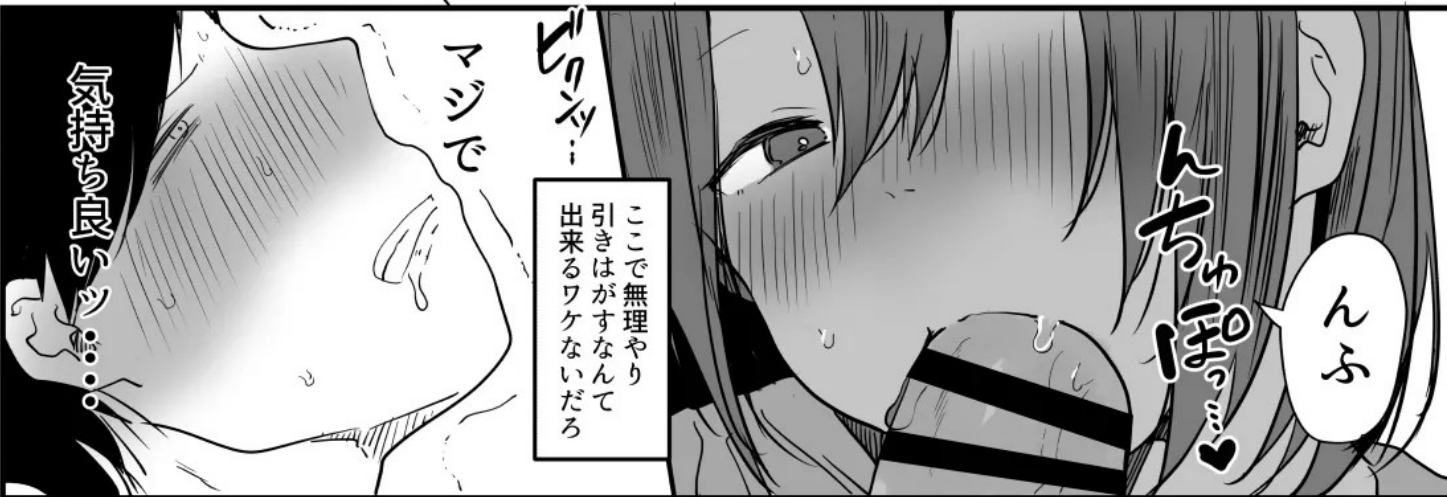
好きな人とさ
きつと楽しいよね

笑顔が
可愛かったり











俺って最低だ
こんな子に俺の
ちんぽしやぶらせて...

気持ちいいっ
フエラってこんなに
いいんだ...

ダメだもう
イキそうになってくる

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡



んっ♡
んふ

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡

んぽ

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡

このままイツキ君の
口の中で.....!

ちゅぽっ♡

ちゅぽっ♡

んふ
んふ



んぷっ♡

この後○○○イツキ君は

ちりぽちり♡

ほあ♡

ほりや…
みひえ♡

俺の出した精液を回の中で
味わうようにしてのんだ

うずうずんな
H回ら子だったなんて

ドキ
ドキ
っ

お兄さんさあ

ニムン♡

溜まったらまた
相手してあげるよ

セックスでも
全然いいし

クヌクヌ♡

なんて…♡





無邪気なイツキ君の
こういったじゃれ合いに
俺は一層ムラついて
たまらなかつた



イツキ君の
せいでこんな...



そんな日が
続いたのだが...
とある日

お兄さん!
買い物?



プール行って
来た帰りなんだ
一緒に帰ろ

俺はもう我慢なんて
出来なかつた





きて...♡
お兄さん♡

僕のお尻の中で
気持ち良く
なって欲しい♡

尻マンコで

びしょ...♡

俺のちんぽを
しごく...!!

こんなエロい穴
ヒクつかせて
俺のちんぽを催促する

やめるやつなんて
いるわけないだろっ...!!

びしょ...♡

びしょ...♡

びしょ...♡

びしょ...♡

びしょ...♡

はあああんッ♡

ぐうぐうッ

びしょ...♡



お兄さん
気持ち良かった？
別に中に出しても
良かったのに……

はあっ
はあ……

はーっ
はーっ

あはは
超汗だくに
なってるね

中出ししても
良かったって……

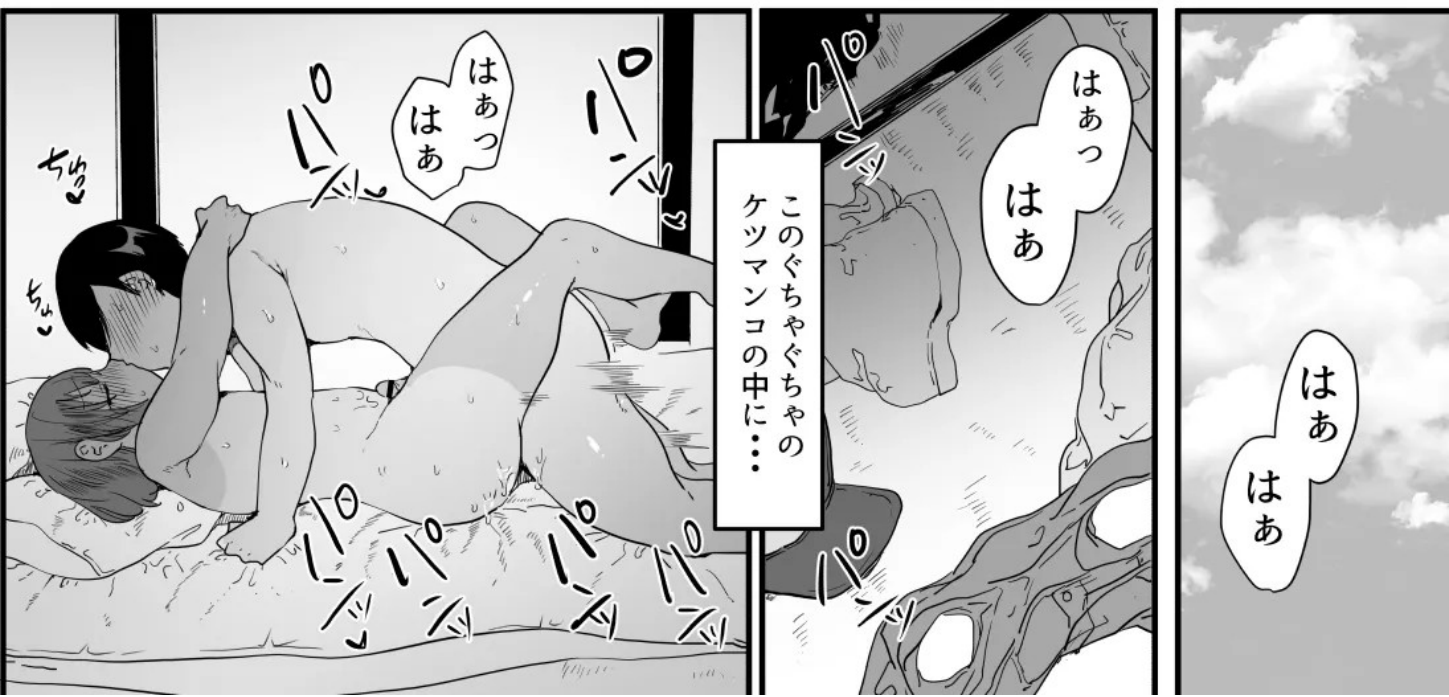
どろろ……

ビキッ……



帰ったら
シャワー
浴びないと

はーっ
はーっ



このぐちやぐちやの
ケツマンコの中に……

はあっ
はあ

はあ
はあ

はあっ
はあ



イツキ君の中でっ



出したいっ……!!



ムッ



それから俺は
イツキ君の身体を
堪能した

んくううつ♡

あーっ
あーっ
あーっ

あーっ
あーっ
あーっ

乳首が敏感で
感じやすいことも



はぁっ♡

すぐイツちやうから

はぁっ♡

はぁっ♡



あっ
そんなっ...

あっ...あ
ダメッ...



ほらこつちも
触ってあげるから

おっ♡

いじってあげると
すぐ腰をうねらせて
気持ち良くなってしまう



生意気な顔している
イツキ君がすぐに
イッてしまう様子は

たまらなく
興奮する…



あっ♡
カッ♡

カッカッカッ

おっ♡
カッ♡
カッ♡

カッカッカッ

それでもされる側を
ずっとするのは
嫌らしく

上乗るね

あ

んっ♡

ヒクついたエロい
ケツマンコで俺の精子を
搾り取って来る

すぐにイツちゃ
嫌だからね♡

ほらっ♡
お兄さん♡

くっ…あ
やばいそれ

あったかいイツキ君の
中で優しくしごかれると
思いきや

エロい腰使いと
ケツ穴で催促されたら…

ズ
ズ
ズ

ほっ♡
んっ♡
んっ♡
んっ♡

んっ♡
んっ♡
んっ♡

ズ
ズ
ズ

んっ♡
んっ♡
んっ♡

ほらっ♡
きもち♡♡♡♡♡

イキそう
なの？

たまらなくて
我慢出来ない
気持ち良過ぎるっ



パッパッ
パッパッ
パッパッ



あっ♡♡♡♡♡
おほっ♡
おほっ♡
おほっ♡

全部せーし
出せ♡♡

あっ♡♡♡♡♡
いっ♡♡♡♡♡

あっ♡♡♡♡♡
いっ♡♡♡♡♡



アッ♡

アッ♡
アッ♡

感じてるイツキ君を
見て射精感が
あがった後



あっ♡♡♡♡♡

いっ♡♡♡♡♡
いっ♡♡♡♡♡



あつ出るッう

中……ッ……

んんんんん

んんんんん

んんんんん

んんんんん

んんんんん

んんんんん

ボ

んんんんん

んんんんん



あつつい
クーラー付けて
いても汗だくに
なっちゃうね

はっ
はっ

ぬっほ
どっほ



それでもこれがずっと
続くわけじゃなかった
俺は新しく仕事を
始める準備を

イツキ君は来年
進学に向けて
動き出すようだった



気付いたら
イツキ君に
どっぷりハマっていた

はっ
はっ
はみっ



続けばいいと
思っていた関係も
暑さが落ち着くと
同時に……



すっごい
搾り取られた

はっ
はっ
はっ

俺たちは
次第に...





なっ何ッ♡

急に
そんなっあ♡

あっ♡
あっ♡
あっ♡

キキキ♡
キキキ♡
キキキ♡

あっ♡
あっ♡
あっ♡



俺…イツキ君ッ
大好きだからッ

好きッ…!好きだよ

あっ♡
あっ♡
あっ♡



そんな事ッ
言われたらあッ♡

僕本気にッ…

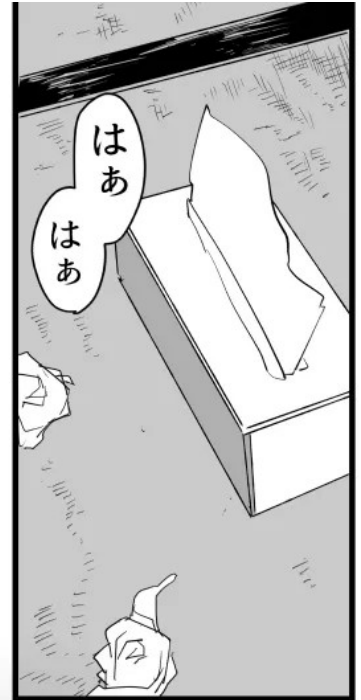
あっ♡
あっ♡
あっ♡

アッ♡
アッ♡
アッ♡



お兄さんっ…
僕の事

好きって
本当？



はあ
はあ



…

大好き
だよ

うん



嬉しいツ…

すごく

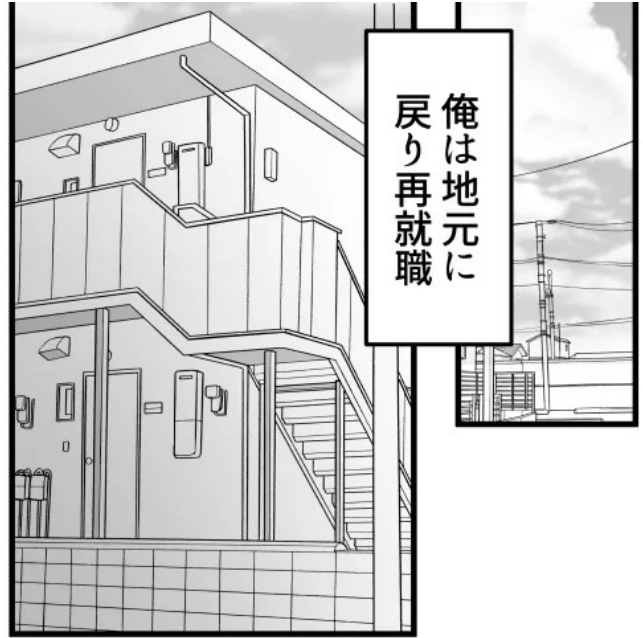
すごく…

ひと夏の思い出の
ような時間だった
けれど

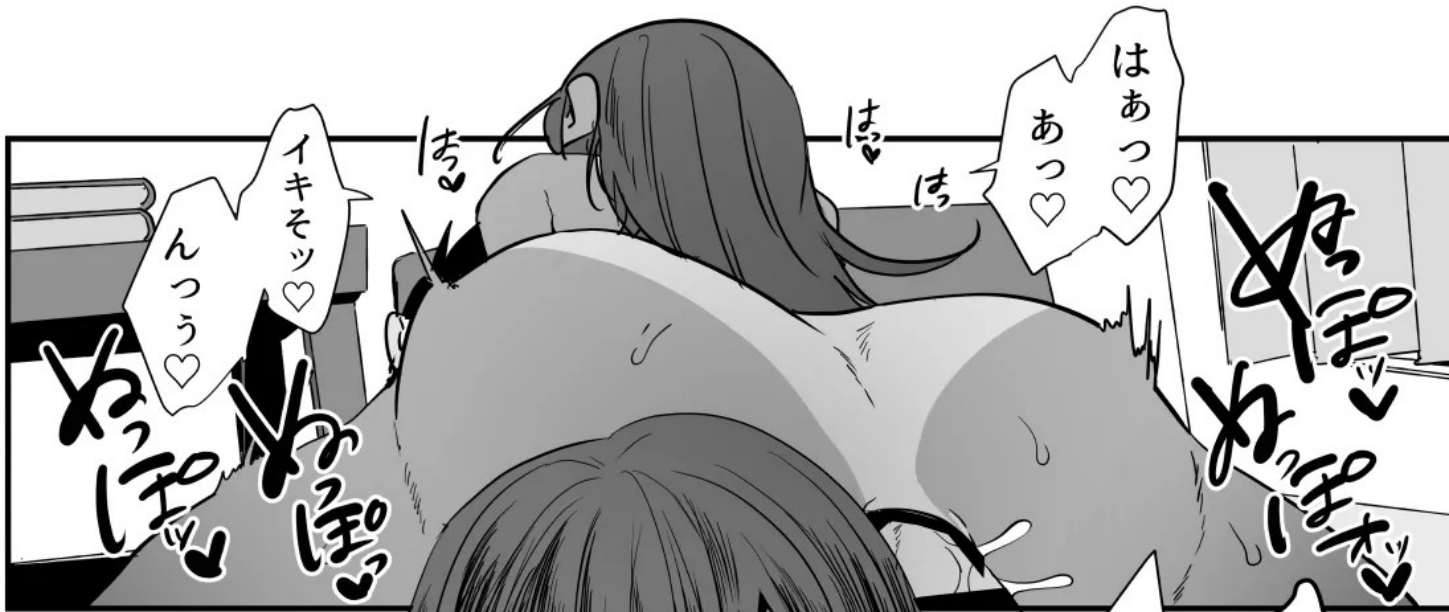
俺たちはその後
前に進むために
叔父の家を出た



イツキ君は新しい
学校へと進学
したのだが…



俺は地元
に戻り再就職



イキソツ♡
んっ♡
ぬっ♡
ぬっ♡
ぬっ♡

はっ♡
はっ♡
はっ♡

はあっ♡
あっ♡

ぬっ♡
ぬっ♡
ぬっ♡



ぬっ♡
ぬっ♡
ぬっ♡

はっ♡
はっ♡

はっ♡
はっ♡

あっ♡
あっ♡

ぬっ♡
ぬっ♡
ぬっ♡

ぬっ♡

ぬっ♡



ズボズボ

ズボズボ

んうッ♡

んうッ♡

はあ♡

はま♡

はああん♡
いっぱい出たあ♡

あ…
今何時？

はっ♡
イツキ君一時間目
行くなって
言ってなかった？

ど

ほお♡

ビュルルッ

2人で暮らし
再出発している



ね〜帰ったら
新しい玩具
試そうよ〜

ち…遅刻だよ
いっ…急いで
支度して！

7:58

バタバタ

今年の夏は
猛暑続きらしい

おしま